

富田中学生が 「全国中学生創造ものづくり教育フェア」で 入賞する快挙！

全国の中学生在が、技術・家庭科における優れた技術を、手作りバックやお弁当、木工製品などの各部門で競う「全国中学生創造ものづくり教育フェア」が東京で開催され、新富町から宮崎県代表として出場した富田中学校の生徒4人がすばらしい成績を収めました。

「豊かな生活を創るアイデアバック」部門において村中 李帆さんが全国2位となり厚生労働大臣賞を受賞、「あなたのためのおべんとう」部門では、大坂 夏海さん、杉尾 千秋さん、中嶋 祥一郎君の3人が入賞を果たし、全国家庭科教育協会賞を受賞しました。

入賞作品紹介

「ママも使える！イクメンバッグ」

「子育ての場でパパとママが共有して使えるバック」をコンセプトに、男女どちらが使っても違和感の無いデザイン・素材を使用しています。

子育ての必需品である哺乳ビンや各種小物を入れることのできる便利な収納スペースを数多く備え、また中身が出ないようしっかりとファスナーまで取り付けられています。

最大の特徴は、子どもの成長に伴い荷物の量も増えることも考え、持ち手を調節することで、4つの異なる収納形へ「変形」することで、その精緻（せいち）を極めた確かな技術力には大変驚かされました。



宮崎から福島へ太陽の恵みを贈ります

「熱中症防止・応援弁当」

福島原発で、暑い中でも重装備で日本のために働いている作業員の皆さんが、熱中症等で体調を崩されることが多いと聞き、新鮮で栄養たっぷりな地元食材をふんだんに使用したお弁当で、少しでも元気を取り戻してほしいとの思いから制作したこのことです。

湖水ヶ池のレンコンを使った「ピーマンのれんこんハンバーグ詰め」をはじめ工夫にあふれた料理の数々は、熱中症予防に効果的な味噌をベースに、味付けするなど、食べる人への細かい気配りが行き届いたすばらしいお弁当です。

